多要素認証
設定マニュアル

情報戦略機構
2023/03/08版

このマニュアルでは、パソコンとスマホの2つを使いながら
設定をする方法を示します。
スマホだけで行おうとすると、ここに示す手順では設定できません。

「多要素認証の設定」とは

これから行う作業では、
本学の認証システム上の茨大IDと
個人が所持している「スマホ」とを対応づけます。

この資料に書いてある設定手順を開始したら、
後戻りや中断をせずに、必ず最後まで終わらせてください。

一度インストールしたスマホアプリは、絶対に削除しないでください。

スマホ側でアプリを削除しても、認証システム側の
設定情報が残るためリセットしたことになりません。
登録スマホをなくした状態と同じなので認証不能に
なります。

用意するもの

以下のものを手元に用意してください。

- 自分のパソコン
- 自分のスマートフォン
- 自分の茨大IDとパスワード

茨大ID: XXXX@vc.ibaraki.ac.jp

Password: XXYYZZXX

事前準備

多要素認証に用いるアプリをスマホにインストールしてください。

このアイコンのもの

公式ストアから
Microsoft Authenticator（無料）
をインストールしてください。

まだ起動しないでください。

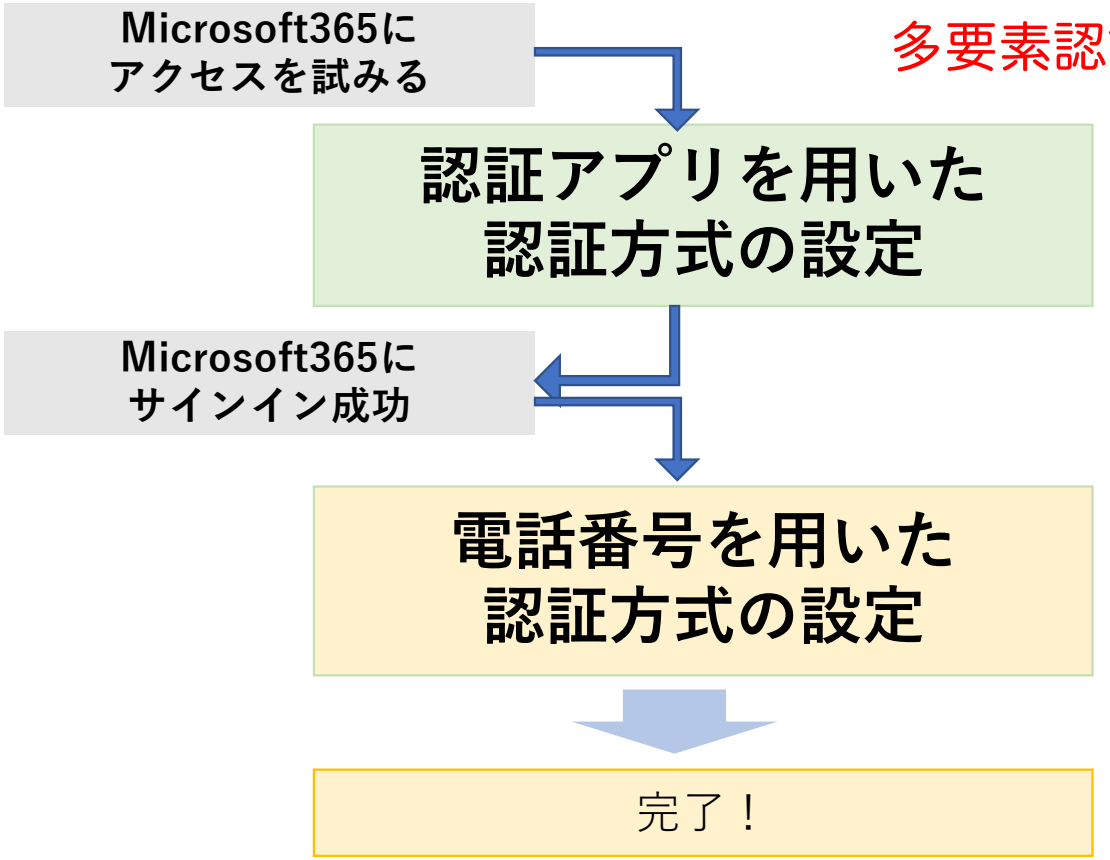
Google Play で手に入れよう

Android：Google Play

App Store からダウンロード

iPhone ：App Store

設定のおおまかな流れ



多要素認証の認証方式を2種類 設定します。

1つ目の認証方式：認証アプリを
使う認証方式を登録します。

2つ目の認証方法：電話番号を
用いた認証方法を登録します。

認証手段を複数登録しておかないとスマホの機種変更時に認証不能になり、完全に詰みます。

以降のページで使用している画面は、2023年1月時点のものです。
将来、画面が少し変わっているかもしれませんが、似た項目を選んで進めてください。

Microsoft365にアクセスを試みる

パソコン操作

パソコンで設定を開始します

Webブラウザで情報戦略機構の
Webサイトにアクセス

https://www.iims.ibaraki.ac.jp/

「Mail, Microsoft365」のボタンをクリック

サインイン画面

パソコン操作

サインイン画面が出ます

サインイン画面が出ずに、Microsoft365の画面になったら、何かしらの認証が済んでいます。21ページに進み、設定を確認してください。

左の画面ではなく、以下のような画面が出ることがあります。

**@vc.ibaraki.ac.jp
で終わる茨大ID
を選択する。**

**@vc.ibaraki.ac.jpで終わるものがなければ、
「別のアカウントを使用する」
をクリックする。**

パスワード認証

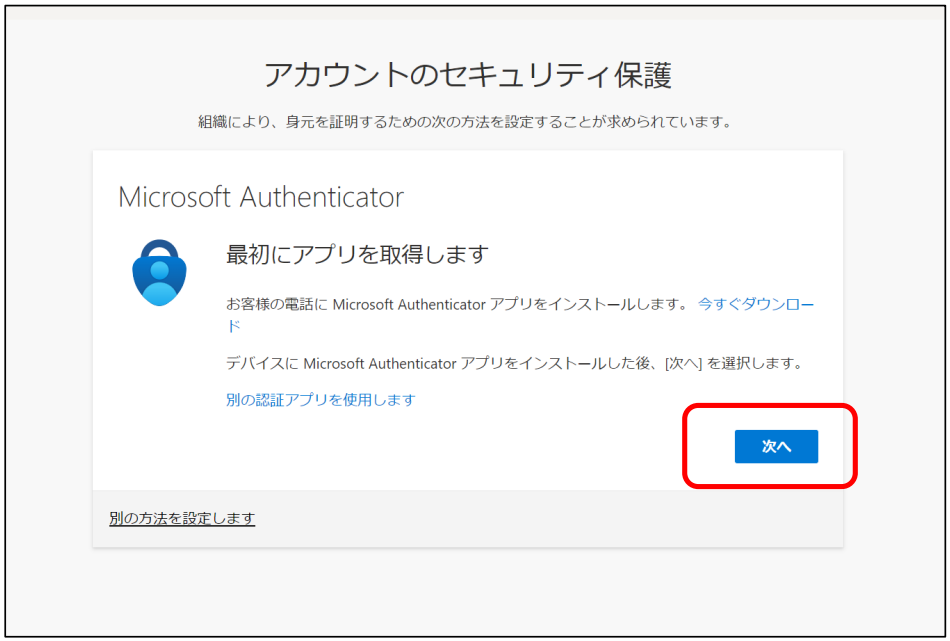
パソコン操作

茨大IDとパスワードを入力します。

1つ目の多要素認証の設定開始

パソコン操作

多要素認証の設定が行われていなければ、「詳細情報が必要」画面になります。

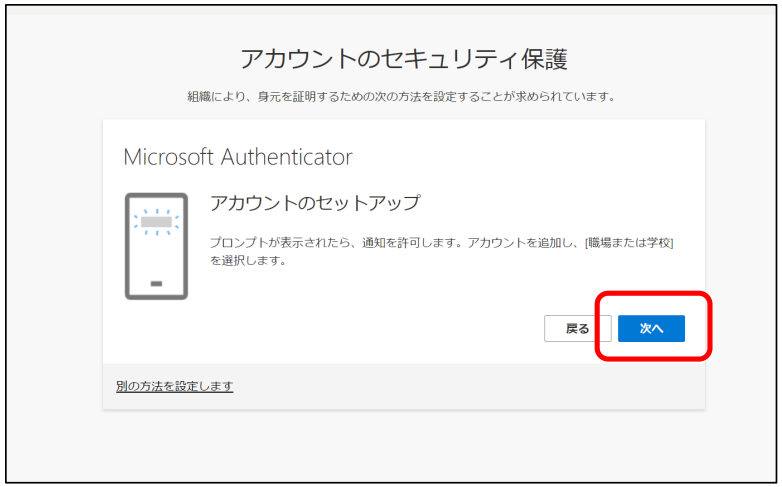


「詳細情報が必要」の画面ではなくMicrosoft365の画面になったら、多要素の設定は済んでいる可能性があります。
21ページに進んでください。

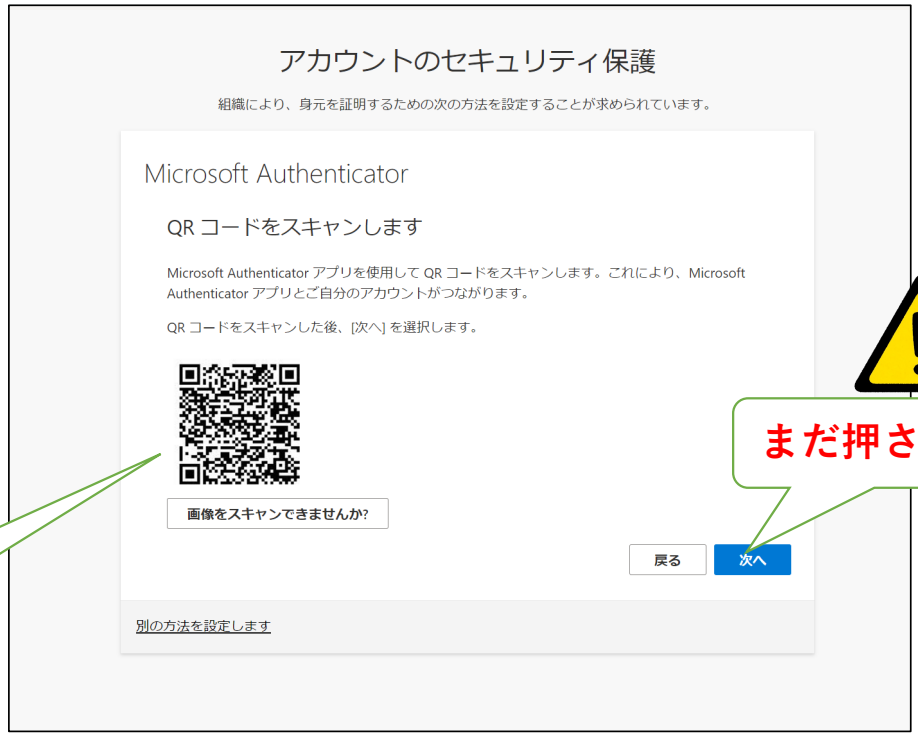
QRコードの表示

パソコン操作

認証アプリを使用した認証方法を
設定していきます。



QRコードが表示されたら、PCの画面を
そのままにして次の手順に進んでください。



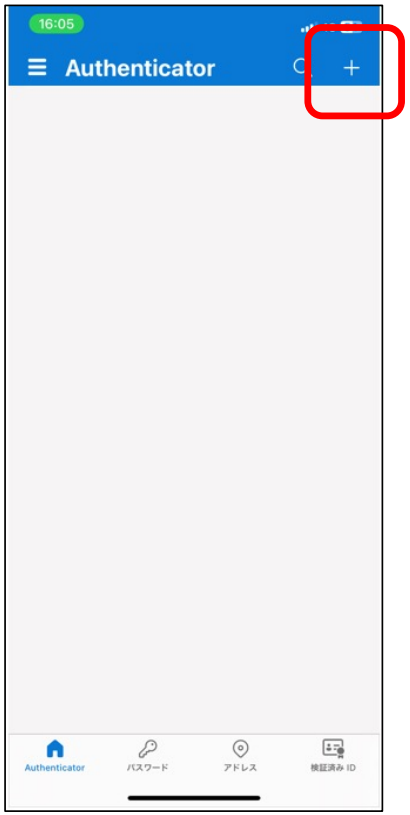
**このQRコードは後の手順で
Authenticatorアプリで読みます。
通常のカメラアプリで
読むのではありません。**

Authenticatorでアカウント設定

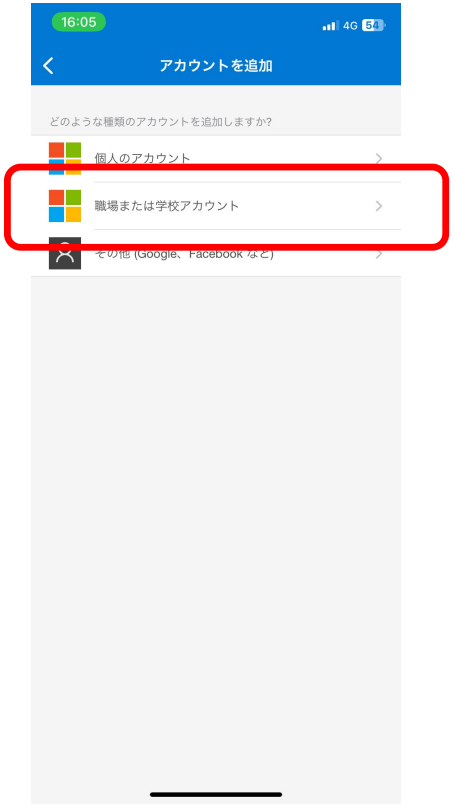
スマホ操作

次は、スマホの操作です

Authenticator
アプリを
起動します。



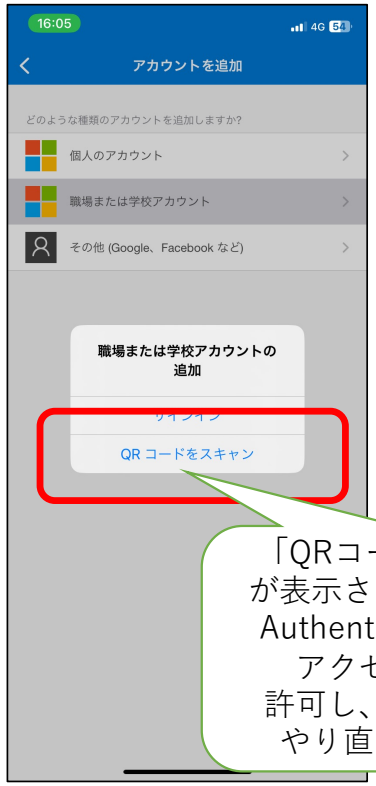
「＋」をタップ



「職場または学校アカウント」を選択

AuthenticatorでQRコード読み込み

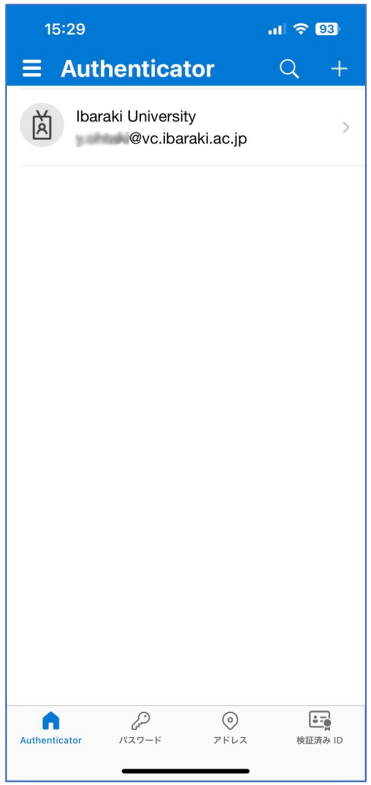
スマホ操作



「QRコードをスキャン」が表示されないときには、Authenticatorがカメラへアクセスすることを許可し、前のページからやり直してください。

「QRコードをスキャン」を選択

PC画面のQRコードを取り込みます



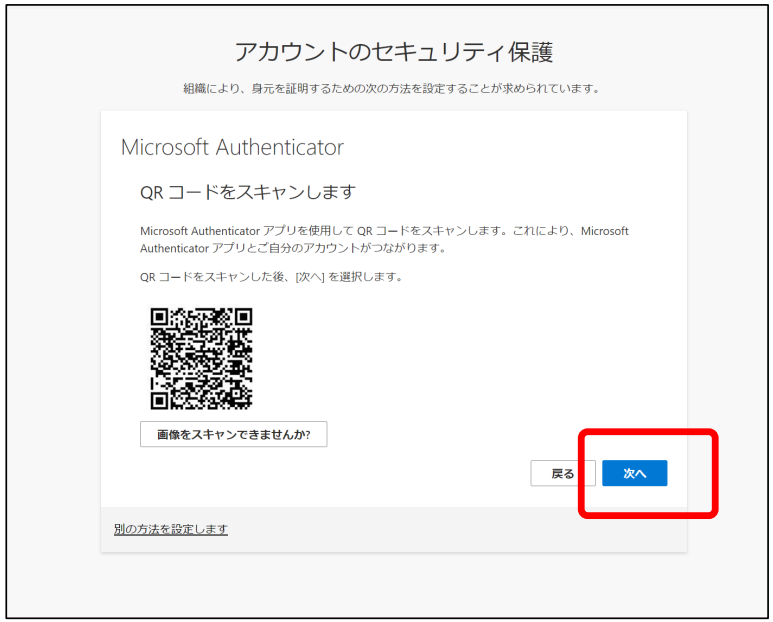
取り込み画面から変化したら次の手順に進んでください。

PCの画面を進める

パソコン操作

パソコンの操作

「次へ」をクリックすると、PC画面に2桁の番号が表示されます。



ここです。

数値は毎回変わります。
自分の画面の番号を覚えてください。

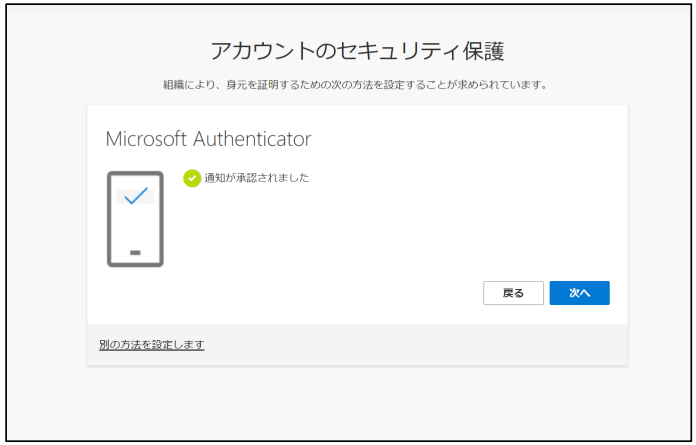
ほぼ同時にスマホアプリにも通知が送られます。
スマホ画面の説明は次のページです。

番号をスマホアプリに入力

スマホ操作

通知を受けたスマホ画面には
「サインインしようとしていますか？」
というポップアップが表示されているはずです。

PC画面に表示されている番号を
アプリのポップアップ画面に入力し、
続いて「はい」をタップします。



「はい」をタップすると
スマホ画面のポップアップが消え、
PCの画面が右のようになります。

これで Authenticatorアプリは終了してかまいません。

認証成功→メール画面へ

パソコン操作

「次へ」をクリック、「成功」の画面になります。

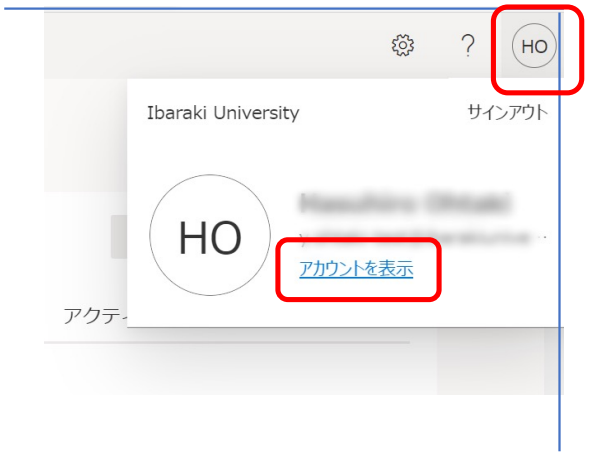
1つ目の認証方式の設定が終わりました。

続いて、スマホの機種変更時に困らないように
2つ目の認証方式の登録に進みます。

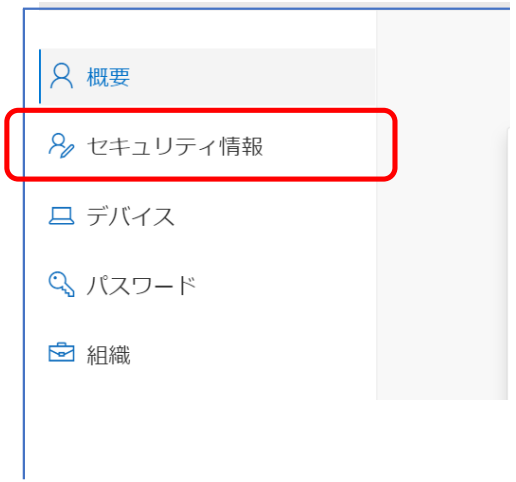
2つ目の認証方式の登録の開始

パソコン操作

メール画面の右上の自分のアイコンから、
「アカウントを表示」を選択



左端から「セキュリティ情報」をクリック



この画面は次のURLからもアクセスできます。
（**要認証**）

https://myaccount.microsoft.com/?ref=MeControl

「セキュリティ情報」画面

パソコン操作

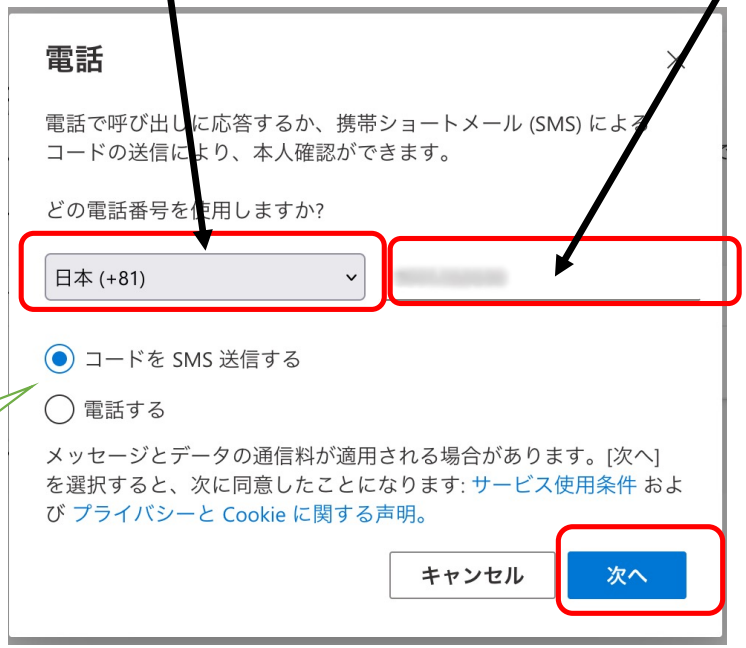
現在の設定状況が表示されます。
「＋サインイン方法の追加」をクリック

「電話」を選択→電話番号を入力

「電話」を選択し「追加」をクリック

日本(+81)を選択

(自分のスマホの)
電話番号を入力

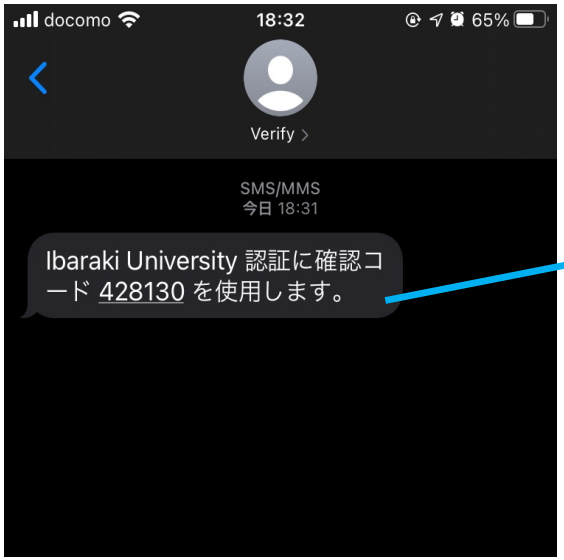


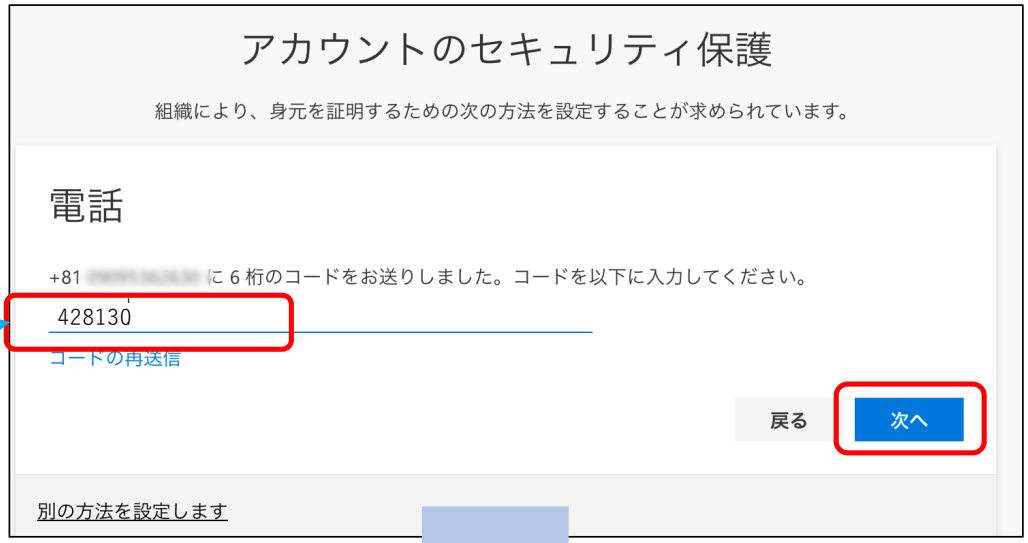
どちらでもかまいません

SMSで送信されたコードをPCに入力する

「コードをSMS送信する」を選択した場合

6桁のコードがSMSで送信されます。
SMSに届いたコードをPC画面に入力します



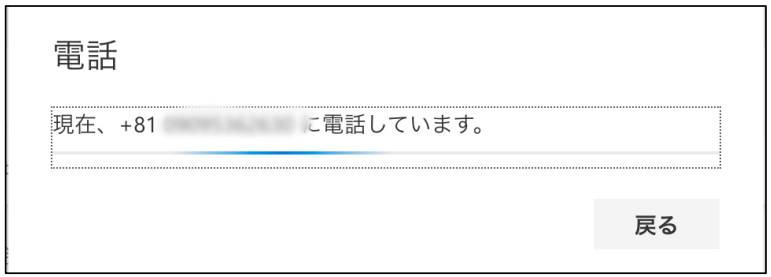


コードが着信まで少し時間がかかります。
SMSが届かない場合、「戻る」をクリック。
電話番号の間違い や 着信拒否設定などを
確認してください。

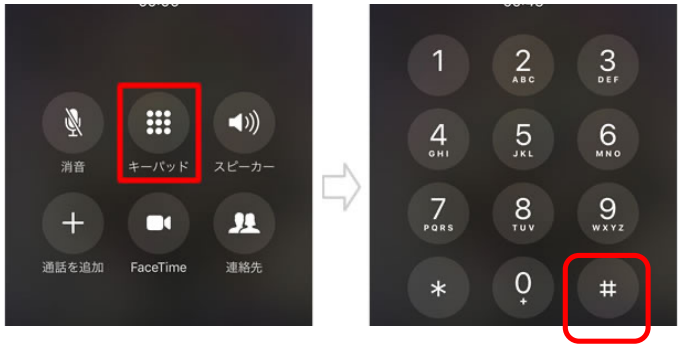
21ページに進んでください

かかってきた電話に応対する

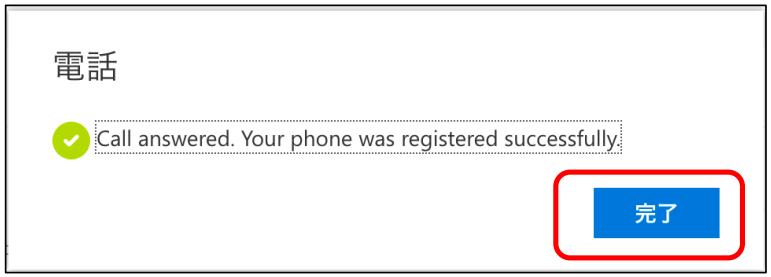
p.18で「通話」を選択した場合



入力した電話番号に電話がかかってきます。
電話を取った後、音声の指示に従って
キーパッド画面を出し、 # を押します。



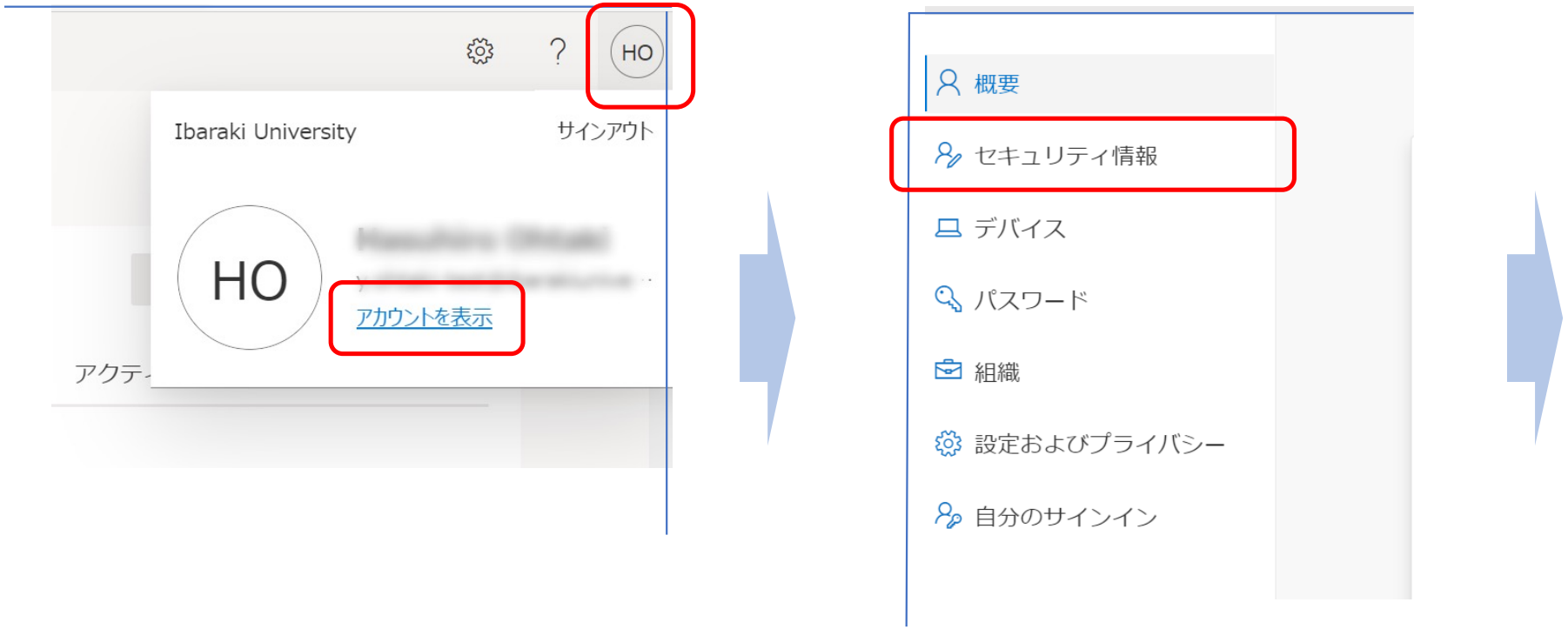
PCの画面が
変わります。



電話を切ります

「通話」で固定電話を登録すると、その場所以外で認証できなくなります。お勧めしません。
また固定電話が光電話の場合、パルス回線の設定になっていると「#」が機能しません。

設定できたか確認しましょう。



「セキュリティ情報」で設定の確認

通常使用される認証方法

通常使用する認証方法を変更したい場合は、[変更]をクリックして認証方法を選択する。

自分が選択した認証方法がリストにあるか確認。
2つ以上あること。

認証方法はここから追加します。
「**認証アプリ**」→ **p.10 へ**
「**電話番号**」 → **p.18 へ**

必ず2つの認証方式を登録してください！

認証アプリを使った多要素認証では、
「紐づけたMicrosoft Authenticatorが入っているスマートフォンを持っている人」だけが「本人」と認識されます。

つまり、
- スマートフォンから Authenticator を消してしまった人
- スマートフォンを紛失した人
- 機種変して、紐づいていたAuthenticatorがない人

などは、認証アプリを使った認証ができません。

つまり、前のスマホが手元にない

その場合でも、2つ目の認証手段（電話番号）が登録されていれば
それを使って認証を行い、認証アプリを設定し直すことができます。
登録されていない場合には**完全に詰んだ状態**になります。

機種変更時は特に注意！
データやアプリを移行しても、Authenticatiorの紐付け情報は移行されません。
機種変更と同時に電話番号も変えてしまうと認証不能になります。